

# 利用実態調査およびニーズの把握・整理

## 1) 調査の主旨

高山本線の利用者や地域のニーズを把握するために、これまで実施した各種調査結果の整理・分析を行うもの。

## 2) 調査の概要

### ①高山本線沿線住民アンケート

実施主体：富山市・JR西日本  
 実施年度：令和元年度（R2.1～2実施）  
 対象地域：西富山～猪谷各駅の沿線地域（1km或は2km圏）の町内（無作為抽出）

対象者：15歳以上の市民  
 配布枚数…3,750部、回収枚数…1,460部  
 →回収率…38.9%

### 主な調査項目

- ① 通勤・通学目的および通勤・通学以外の目的での外出  
 （外出頻度、外出目的、外出先・移動手段）
- ② 高山本線および高山本線以外の満足度と重要度
- ③ 高山本線および路線バス等の利用頻度について

## JR高山本線の利用状況等に関する住民アンケート調査

2020（令和2）年1月 富山市・JR西日本

### 【調査の趣旨とご協力のお願い】

富山市では鉄軌道をはじめとする公共交通を活性化させ、その沿線に都市の諸機能を集積させる「公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」を推進しております。  
 JR高山本線は富山市の重要な公共交通軸であり、これまで、JR高山本線の活性化社会実験と沿線のまちづくりを進め（H18～H22）、実験終了後は、引続き、富山市とJR西日本が連携し、活性化事業として列車の増便やパーク＆ライド駐車場の継続設置等に取り組んでいるところであります。  
 この度、JR高山本線の維持・活性化に向けた今後の取組みの参考とするため、沿線にお住まいの皆様を対象に、JR高山本線の利用実態や利用者ニーズ等についてのアンケート調査を富山市とJR西日本が共同で実施させていただきたいと思っております。  
 お忙しいところを誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、アンケート調査にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

### < ご回答にあたって >

- ・ご回答は、あてはまる番号に○をつけるか、（ ）や  の中に具体的にお書きください。
- ・ご回答いただいた内容は統計的に処理し、本調査の目的以外に使用いたしません。
- ・ご回答いただいたアンケート用紙は、同封いたしました返信用封筒に封入の上、2月7日（金）迄に郵便ポストに投函していただけますようお願いいたします。（切手は不要です）  
 なお、ご回答者の中から抽選で100名様にJCBギフトカード（商品券1000円分）をプレゼントさせていただきますので、ご希望の方は次ページの内容をご確認の上、必要事項をご記入ください。

■調査実施主体（お問合せ先）	
富山市活力都市創造部交通政策課	担当：久保、古村（TEL 076-443-2192）
西日本旅客鉄道株式会社金沢支社企画課	担当：長谷川、福地（TEL 076-254-3009）

## 【賢いクルマの使い方】公共交通とクルマの利用はバランスが大切です

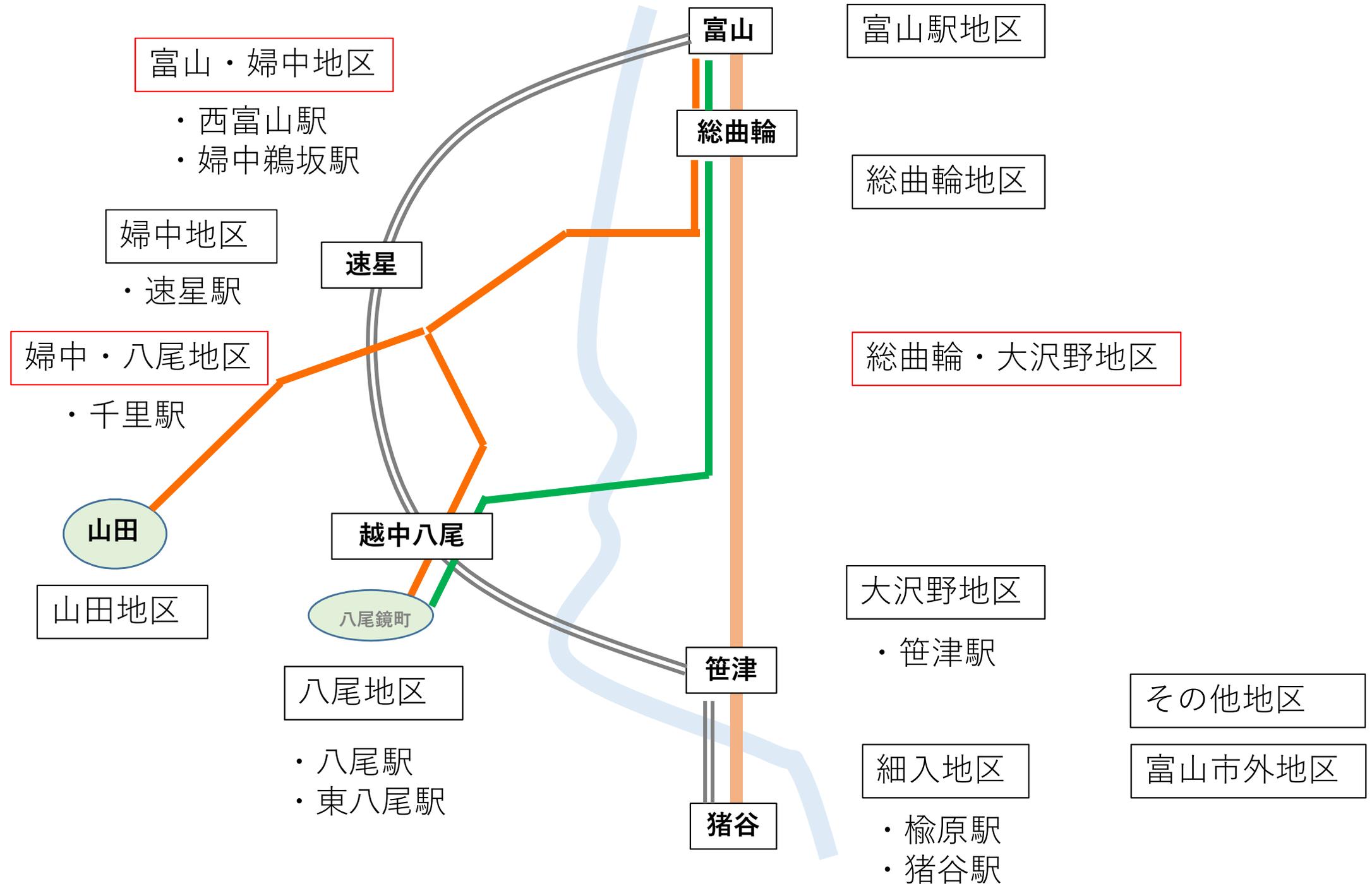
クルマは便利ですが、頼りすぎると、交通渋滞の発生やCO<sub>2</sub>排出量の増大による環境への影響などが懸念されます。一方、公共交通を利用することで、道路交通や環境負荷の軽減が図られるとともに、一人ひとりの歩く機会が増え、健康増進や人との出会い・交流が増えることが期待されます。  
 一人ひとりがクルマの利用を見直し、クルマと公共交通の上手な使い分けを心がけてみませんか。

### 公共交通 こんな時に利用してみませんか

- ・少し運動不足だと感じているとき…ダイエットに効果的です
- ・飲み会などの予定があるとき…タクシー・代行料金などが節約できます
- ・雪道や凍結した道など、道路状況が悪いとき…事故を防ぎ、渋滞のイライラも解消できます
- ・子どもや高齢者だけで移動するとき…年齢を問わず誰でも使えます

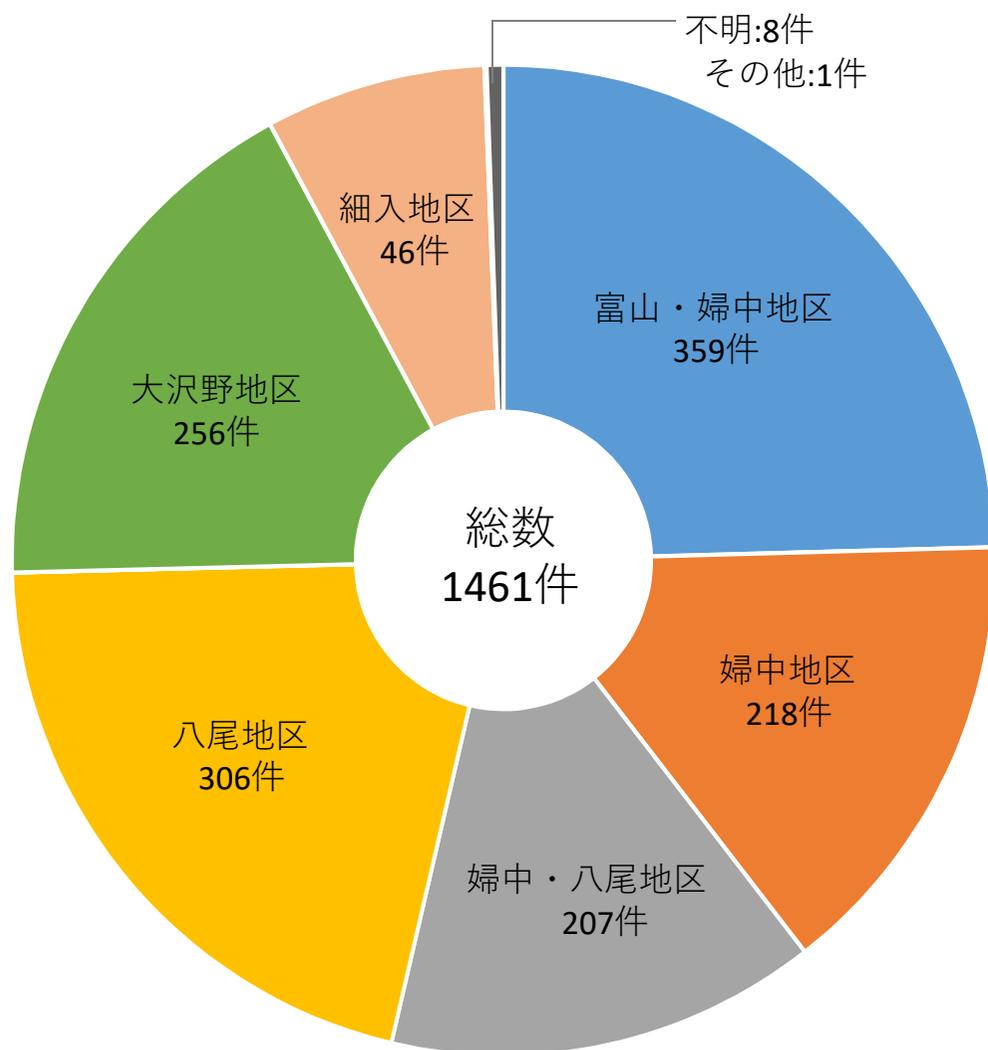


# 分析における前提条件（エリア分け）

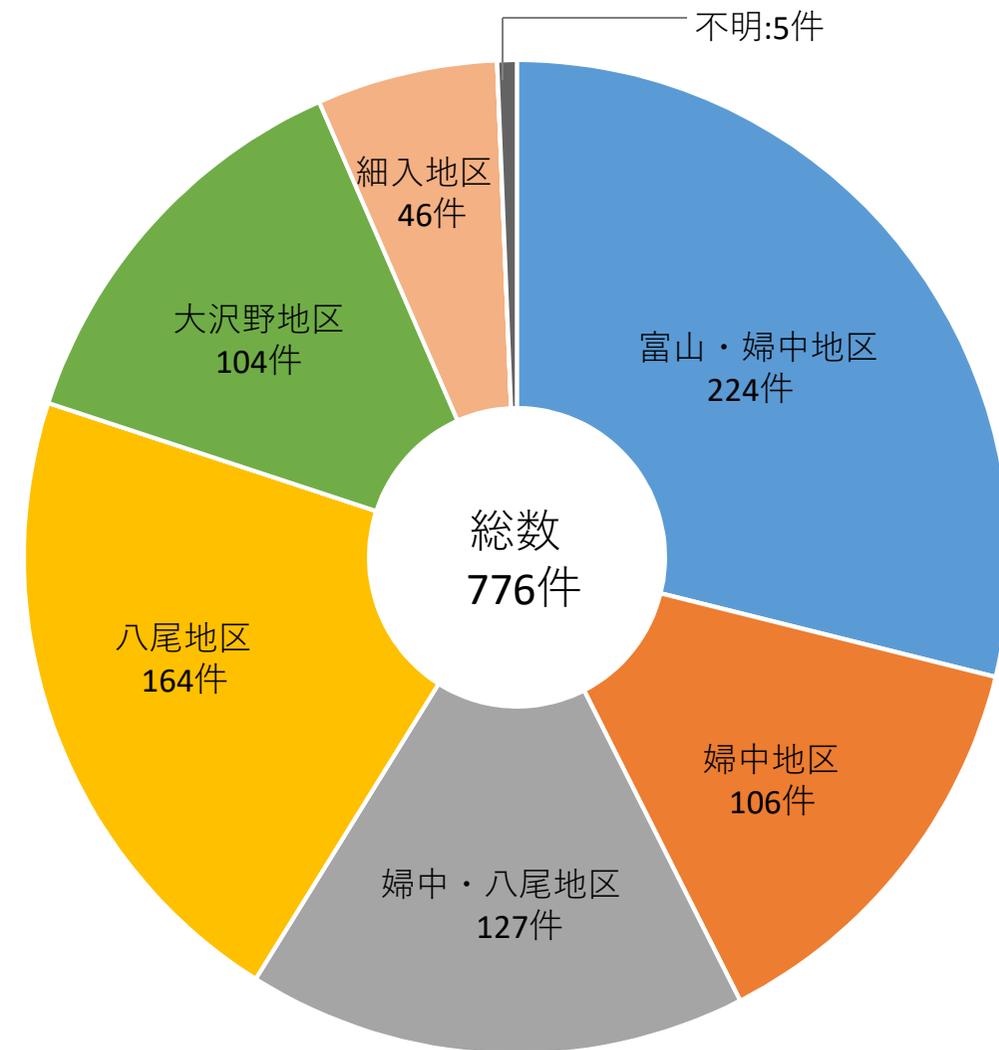


# 沿線住民調査概要

アンケート回答者居住エリア（全体=私用目的）



アンケート回答者居住エリア（通勤・通学利用）



上記のデータから発点～目的地まで2次交通以上を利用される方を抽出し導線の解析を実施  
※導線不明者や車での移動は除外

# 集計データの補正

アンケート内で高山本線・路線バスの利用頻度記載項目がある為、回答された利用頻度にて補正をかけ実態に合った利用回数を解析

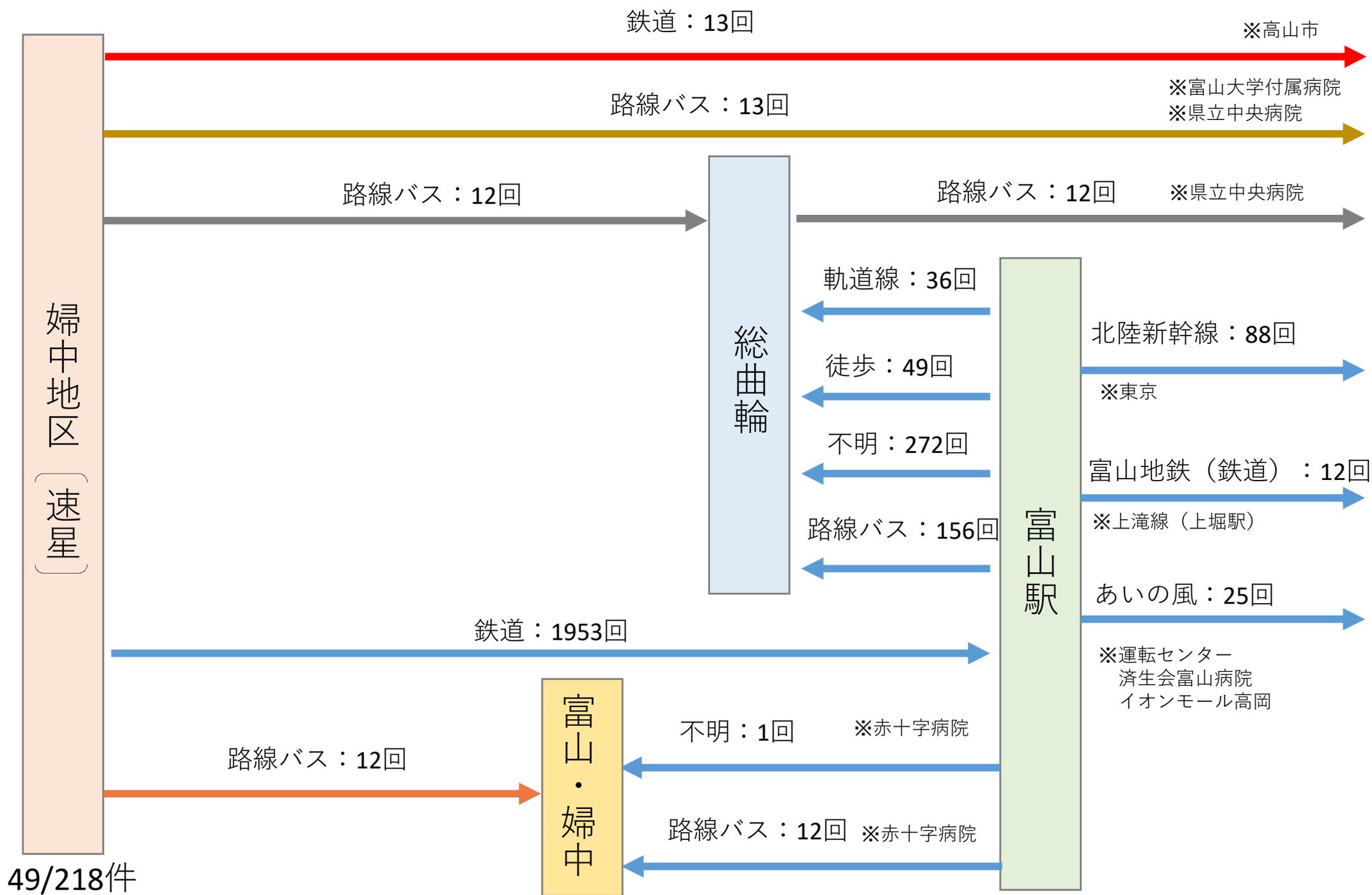
## ◎補正の前提条件

- ①週5～7回＝週5回使用すると想定し、年間260日使用なので、260をかける
- ②週3～4回＝週3回使用すると想定し、年間156日使用なので、156をかける
- ③週1～2回＝週1回使用すると想定し、年間52回使用なので、52をかける
- ④月1～3回＝月1回使用すると想定し、年間12回使用なので、12をかける
- ⑤年に数回＝年に4回使用すると想定し、4をかける
- ⑥ほとんど使用しない＝年に1回使用すると想定し、1のまま

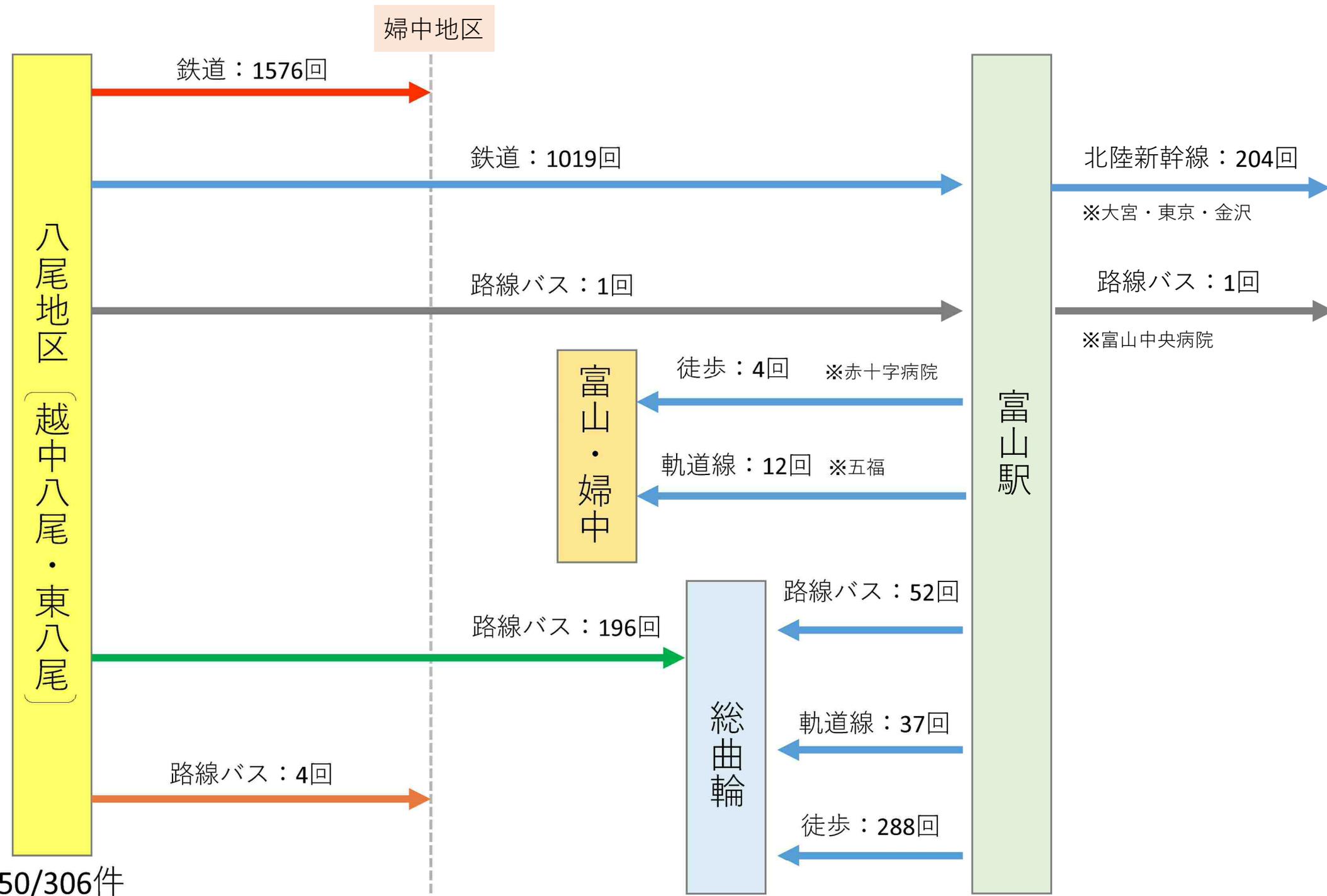
# 沿線住民アンケート解析

通勤・通学目的以外（年間利用回数）

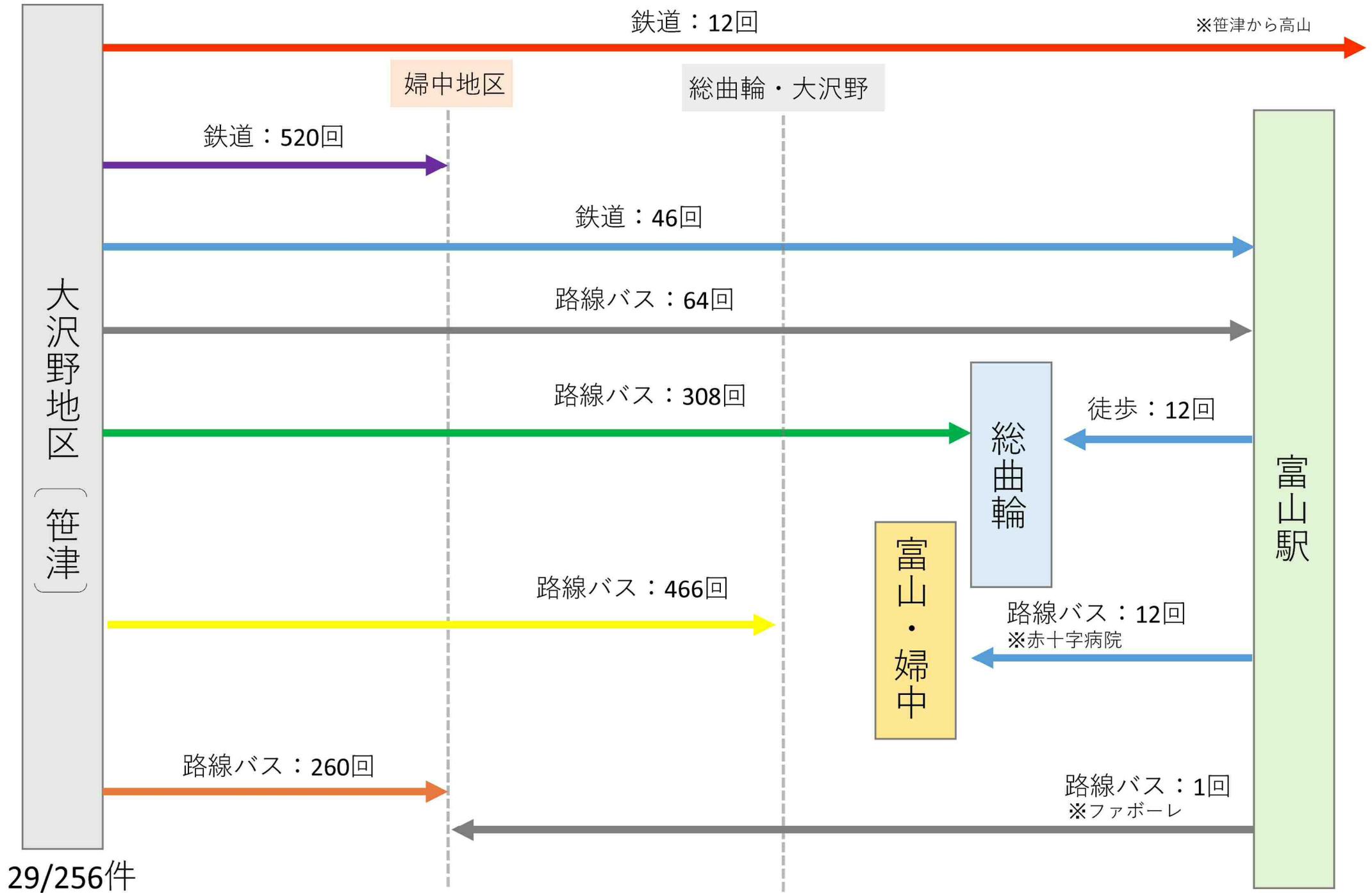
# 沿線住民アンケート解析（婦中地区）通勤・通学目的以外



# 沿線住民アンケート解析（八尾地区）通勤・通学目的以外



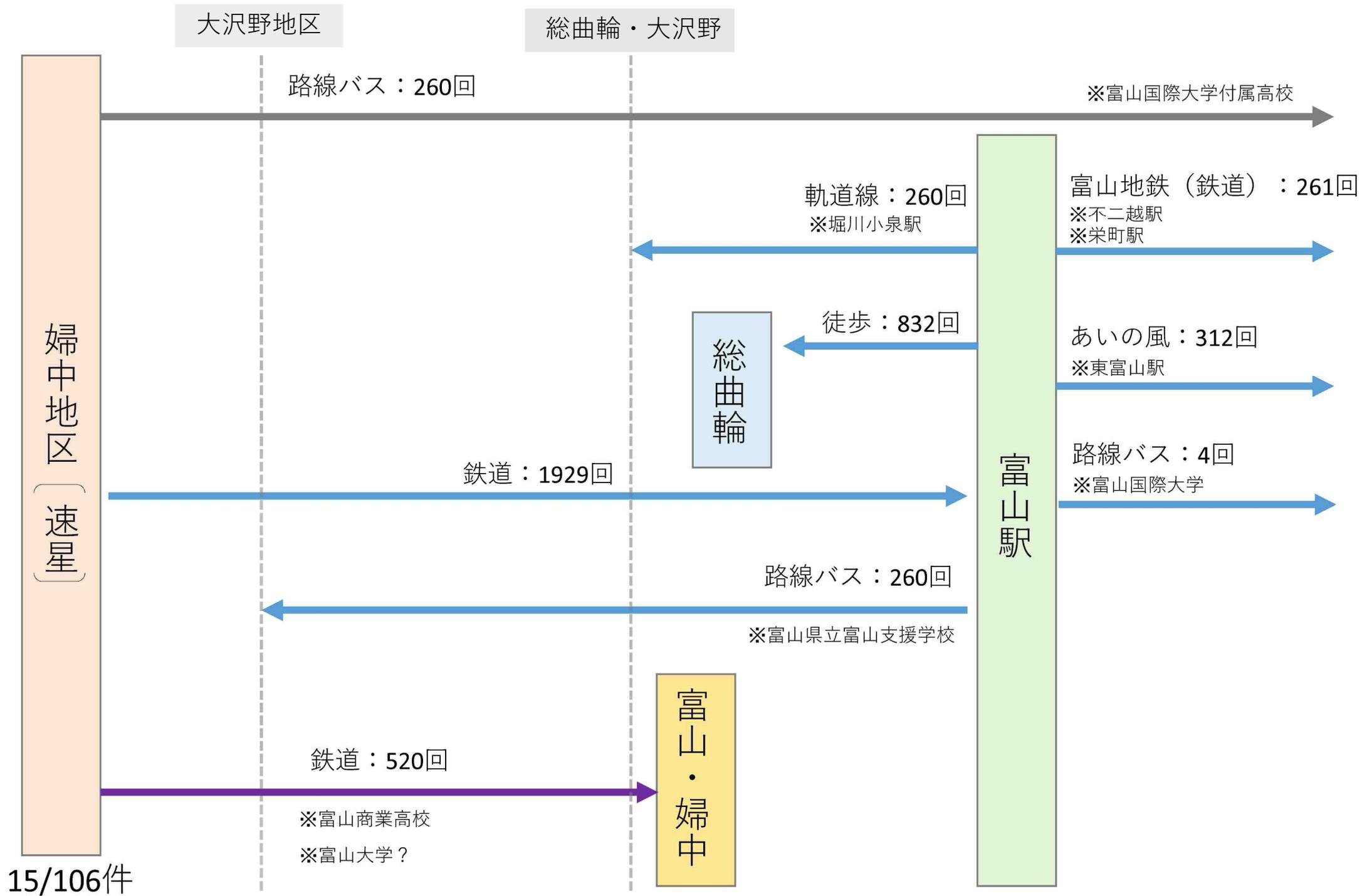
# 沿線住民アンケート解析（大沢野地区）通勤・通学目的以外



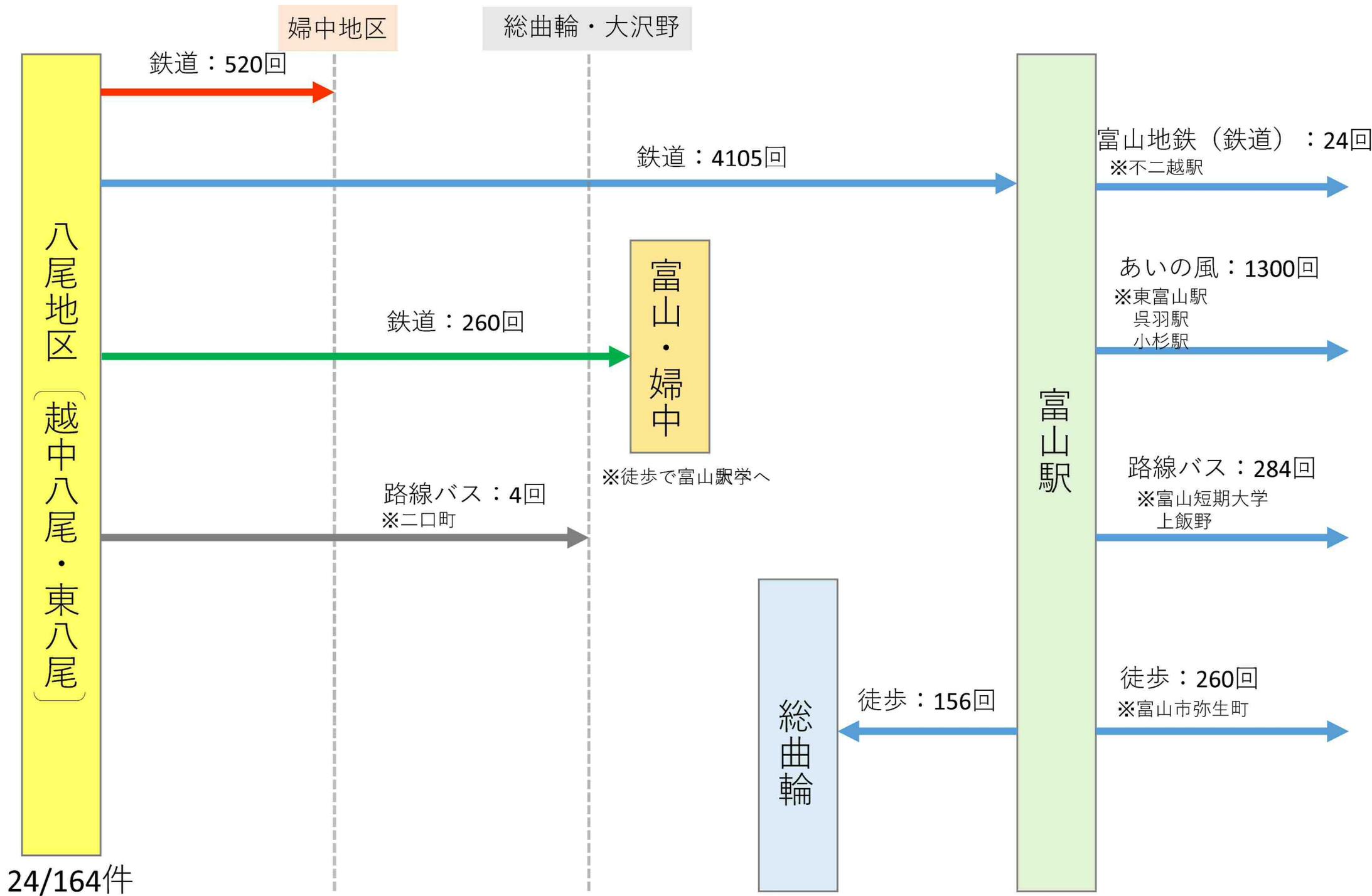
# 沿線住民アンケート解析

通勤・通学目的（年間利用回数）

# 沿線住民アンケート解析（婦中地区）通勤・通学目的



# 沿線住民アンケート解析（八尾地区）通勤・通学目的



# 沿線住民アンケート解析（大沢野地区）通勤・通学目的

八尾地区

婦中地区

総曲輪・大沢野

高速バス：1回  
※金沢駅

路線バス：521回

鉄道：520回

鉄道：1回

鉄道：329回

路線バス：520回

路線バス：780回

富山地鉄（鉄道）：12回  
※三郷駅

北陸新幹線：4回  
※金沢

路線バス：53回  
※富山高専

ライトレール：260回  
※蓮町駅

大沢野地区

〔笹津〕

総曲輪

富山駅

16/104件

# 自動車による拠点間移動の目的地別割合 (通勤・通学目的以外)

# 婦中地区（速星駅沿線5km）の方の流動（車利用・通勤通学目的以外・年間）

車利用（自分で運転+送迎：105人）



八尾地区（越中八尾駅・東八尾駅沿線5km）の方の流動（車利用・通勤通学目的以外・年間）



# 大沢野地区（笹津駅沿線5km）の方の流動（車利用・通勤通学目的以外・年間）

